

# 令和元年度 活動報告書

NPO 法人  
すぎなみ子育てひろば chouchou

## I ひろば事業

### 1. つどいの広場

月曜日～金曜日及び第2・4土曜日	10:00～15:00
利用料	1組1回 100円
年間利用組数	1677組 (平成30年度 1872組)
担当スタッフ	常時2名 配置

地域子育て支援拠点として、乳幼児親子が安心して集い、ゆっくり過ごせるひろばです。いつ誰が来てもアウェイ育児にならないよう、アウェイがホームになるように出産前のプレママ、プレパパから乳幼児の親子や祖父母、そして里帰り中の方々にも安心してご利用いただいています。スタッフはひろば職員研修など子育て支援に関連する各種研修に参加する他に、法人のその他の各子育て支援事業（ヘルパー、ひととき保育、託児など）にも携わり、多くの人たちとの出会いから今、何に困っていて何が必要なのかを一丸となり考え利用者に寄り添ってきました。その中で産前産後支援ヘルパーから0歳児専用の赤ちゃんカフェ、そしてつどいの広場での誕生日会、ひととき保育への流れができました。

#### 【令和元年度実施したプログラム】

荻窪こどもセンターによる出張子どもセンター「保育園、幼稚園のお話」

お誕生日会 毎月1回 地域のボランティアによる読み聞かせとわらべ歌  
(つどいの広場開設当時から協力頂いています)

内山さんの「足と靴のお話会」 元ひろば利用者の靴の専門家による、子どもの成長に大切な靴選びについてお庭で遊ぼう

読み聞かせボランティア「お話バルーン」による読み聞かせ (月1回) NEW

ささちゃん (元ベテラン幼稚園先生) のパネルシアター (月1回) NEW

身長、体重の計測 (月1回)

管理栄養士の栄養相談

その他にフリーマーケット、プレゼント交流会も定期的開催

さらに自分のお子さんが幼稚園入園後に記入頂いてる幼稚園情報「ママの声」は、等身大の生の声としてこれから幼稚園を検討する利用者にとっても好評です。

日々のひろばの中では、赤ちゃんが来ると優しくお母さん達に話しかけたり抱っこしたり、地域の情報を紹介するなど利用者同士の輪が広がっています。土曜日は父親の利用や家族での利用、保育園に通っているお子さんの利用など平日とは違う雰囲気となることもあります。

おかげ様で多くの地域の方々とのつながりの中で、つどいの広場がより充実したものになりました。

子どもは親との関わりで安全を感じ、その感覚を元に自分の心の中の安全空間を形成し、その安全空間を持ちながら親から離れていく事ができます。

ひろばは親子一緒に過ごす場所であり、親の存在を感じながら子どもは楽しい活動を展開しながら少しずつ親とは別の大人や同じぐらいの子ども達と活動を楽しむようになっていきます。さらには親同士の距離も縮まり会話が広がります。地域社会や生活環境の変化による孤独な子育ての解消に役立つように、今後も自由な雰囲気作りと安心安全そして笑顔を中心掛けて気楽に利用いただけるよう工夫をしていきます。

その先には虐待防止という大きな目的もあります。

## 2. きずなサロン プチシュシュ

毎月第4木曜日 9:30~11:30

場所 原則として井草地域区民センター

参加費 100円

利用組数 26組

今年で9年目になりました。当法人の原点ともいえるひろばの良さを活動拠点の上荻地域とは離れた地域の方々に知っていただきたいという思いで開催してきました。社会福祉協議会主催の「きずなサロン」の枠組みを利用した数少ない「子育てきずなサロン」として始めた当初から、開催場所の確保に苦労してきましたが、去年は井草地域区民センターを毎月確保することができ、月1回第4木曜日の午前中に開催することができました。利用者の数は決して多くはありませんが、毎月のように来てくださる方もいて、開催の励みになりました。利用している区民センターの職員から、普段区民センターに来る親子について相談を受けたりすることもあり、子育て支援の輪の広がりを感じました。

杉並区の施設利用になるために毎月のネットによる場所の確保や、その度の荷物の運搬など、課題はありますが、つどいの広場の温かい雰囲気そのままに「きずなサロン プチシュシュ」を継続していきたいと思っています。

## 3. 赤ちゃんカフェ

開催日数 45回（3月は中止）

参加人数 376組

参加費 施設使用料 500円（子育て応援券、ゆりかご券使用可）

飲み物・クッキー代 100円

担当スタッフ 毎回4名配置

赤ちゃんカフェは、子育ての不安や社会からの孤立感を感じている0歳児とママたちの癒しの場としてお茶の間ひろば茶ちゃ（杉並区上荻）にて毎週水曜日の2時間開催しました。

今年度も多くの親子が訪れました。きっかけは、保健センターからの紹介、産前産後支援ヘルパーを利用した時に聞いた、当法人のウェブサイトを見たという方から、利用した経験のある方からの紹介や2人目のご出産でまた来ましたという方もいて、楽しみにしてきましたという声も多く聞かれ、このような場所の必要性を強く感じました。

ママたちは、お互いに情報交換をしたり、日頃の育児の不安やストレスを話すことでリフレッシュしていました。また、1, 2か月の赤ちゃんが来たときは可愛い！なつかしい！という声が聞かれ皆笑顔になっていました。

今年度からお茶タイムにNPO法人ハートフルフレンズの冷凍クッキーを取り寄せ、その場で焼いた焼き立てクッキーとカフェインレスのお茶を提供しました。この時には、スタッフが赤ちゃんを見守りますが、ほっとする時間が過ごせたと皆さんに喜んでいただいています。

今年度は、杉並区NPO活動助成金を活用することができ、講座を充実させることができました。サプライズ企画として助産師さんによる抱っこ紐講座を5回、その他に親子リトミックの紹介を行いました。抱っこ紐講座では、抱っこが楽になり姿勢もよくなったととても好評でした。

今後は、利用者へのアンケートをもとに、要望を取り入れながら、講座をもっと充実させるとともに、妊婦さんの参加のきっかけがつかれるように工夫していきたいと思っています。

## II 預かり保育事業

### 1. ひととき保育

開所日

月曜日～金曜日

9:00～17:00

利用料

1時間 800円 (杉並区子育て応援券利用可)

	令和元年度	30年度
年間利用者数	1547人	1642人
お断り件数	286件	303件
キャンセル件数	574件	481件

理由を問わない乳幼児の一時預かりです。

通院、幼稚園・学校行事はもちろん、リフレッシュ等にもご利用いただけます。

ここ数年、利用者数の減少が懸念されていましたが、昨年秋頃より回復傾向にあります。

(但し3月は新型コロナウイルス感染予防のために利用が大幅に減少しました)

0歳児の利用も多く、ここに一時預かりがあることで育児の助けになった…との感謝の声をいただき、大変嬉しくスタッフの励みになっています。

これからもアットホームな雰囲気と心の通う温かさを大切に、安心・安全で丁寧なお預かりを心がけていきます。

### 2. シュッシュ保育室 (小規模認可保育園)

0歳児3名、1歳児6名、2歳児6名、計15名の小規模保育室です。

開室当初は保育の充実を目標に、保護者と共に子ども達の成長の援助に努めてきました。

3年が経過し保育室の内部だけでなく、小さいお子さんの育児に携わっている地域の保護者や、祖父母の方達にも目を向けられるようになりました。

## ◎保育室内の保育以外の新たな取り組み

### 1. 地域の方たちへの支援

①地域の方たちが抱えている悩み事の相談相手になる。

ゆうゆう上荻窪館で「～みんなでたのしい子育て・孫育て～」、お茶の間ひろば茶ちゃでは、「初めての子育て・孫育て」というテーマで保育士が講師となり、育児する上で保護者と祖父母の見解の相違などいろいろな悩み事が相談されました。

②保育室で子ども達がどのように生活をしているのか一緒に体験してもらう。

「育児不安の軽減及び保育室体験」という企画で日にちを設定して、1日2組親子一緒に9:45分~12:00分までの時間を過ごす。

- ・室内あそび・園庭あそび・お散歩など日頃の保育室の活動を親子で体験する。
- ・子どもに食事をしてもらい、年齢に合った食事の形態・量を知ってもらう。
- ・保育士がどのように子どもに関わるのかを見てもらい、対応の方法の参考にってもらう。
- ・集団生活をする事で子ども達が自然と身に付く力を実感してもらう。

### 2. 職場理解～保育の職場を目指す学生たちに実体験をしてもらう。

①夏休みボランティア体験・中学生の職場体験

- ・職場体験やボランティア活動を通して、小さい子ども達と接することで命の大切さ・大事に育てられることの必要性等を肌で感じてもらう。
- ・保育の現場を体験してもらうことで、保育士の仕事を知ってもらう。

本年度は、上記のことに保育室職員一同は取り組みました。

最近、いろいろな研修に参加すると、「児童虐待」というテーマが多く取り上げられています。

保育室の職員は、保育園に通う子ども達の援助を、保護者と一緒に行ない共育てをしています。

そして他の支援事業に携わっているシュシュの方たちは、地域の子どもの持つ保護者の援助をすることで、子ども達の安定した環境作りを担っています。地域の子育て支援はこのどちらが欠けても不備であり、二本の柱があるからこそ成り立っていくものだと感じます。それぞれ仕事の形態は違えども、地域の子どもたちが周りの大人たちに見守られながら、健やかに育ってくれることがシュシュの全員の願いだと思います。今後もお互いの仕事を認識・理解・協力することで、社会情勢の変化に置いていかれないよう、より良い組織となることに努めていきます。

### 3. 集団託児

主に講座など開催時に依頼を受けて実施する託児です。

行政関係から受託した託児を中心に、今年度計22回、区内公共施設などに出向き託児を行いました。お預かりするお子さんの人数や年齢により派遣する人数を決定しますが、最低2名の体制で、安全なお預かりのために細心の注意を払っています。託児場所の状況により、年齢に合わせた玩具や敷物等を持参します。

#### 4. 子ども・子育てプラザ天沼 一時預かり

開所日 月曜日～土曜日 9:00～17:00（土曜日は16:00）

利用料 1時間 800円（杉並子育て応援券利用可）

	令和元年	平成30年
年間利用者数	2372名	2059名
お断り数	451名	426名
キャンセル数	1014名	536名

杉並区の地域子育て支援拠点の一つ、「子ども子育てプラザ天沼」の一時預かりを杉並区から受託して2年目が過ぎました。利用登録者は1500名を超えて、実際の利用者も日々増加しています。

日によっては定員がすぐに予約で埋まってしまいう日もあります。

内容はひととき保育と同じ、理由を問わない乳幼児の一時預かりです。

明るい部屋で毎日元気な笑い声や泣き声が響き、スタッフも日々お子さんからパワーをもらっています。育児休暇中のお母さんが多くなっているようで、乳児のお預けが増えています。

「安心・安全・清潔」をモットーとし、大切なお子さんの命をお預かりしているという意識を忘れず、笑顔と目配り気配りに心がけています。

次年度はこれまでなかなか取り組めなかった「お散歩」のカリキュラムを整備、外の空気にふれ、お子さんの視野を広げると共に交通ルールを身に付け社会性を育ていられるようにスタッフ一同気を引き締めています。

### Ⅲ 妊娠期からの子育てまでの情報啓発事業

#### 1. 親子リトミック講座

クラス名	対象	実施回数（回）	参加組数
ねんね	0歳児親子	30	225
よちよち	1～2歳児親子	27	223
ジャンプ	2～3歳児親子	18	145
（定期コース）			
よちよち3ヶ月コース	1～2歳児親子	1	8
ジャンプ3ヶ月コース	2～3歳児親子	3	25

イベント名	対象	実施回数(回)	参加人数(組)
サマーコンサート	各クラス	2	60
クリスマスコンサート	各クラス	2	68

シュシュの親子リトミックは親子のコミュニケーションの促進、他の親子との関わりのきっかけ作りを目的のひとつとして開催しています。専門講師3名が分担し大変熱心に取り組んでいただいております、参加者から高い評価を得ています。

年齢により3コース設けていますが、なるべく多くの親子が参加できるように予約は1回毎に受付けています。継続しての参加を希望する親子向けには3か月コースとして6回参加できるコースも用意しています(よちよちクラス・ジャンプクラス)。令和2年1月からは単発コースだけでなく3か月コースも子育て応援券を利用できるようにしましたが、ここ数年、都合に合わせて申し込みができる単発のコースの方がより人気があるように思います。

「赤ちゃんカフェ」から「親子リトミック」へ、「親子リトミック」から「つどいの広場」へ、良いつながりが出来ているようです。

恒例のサマーコンサートとクリスマスコンサートも開催しました。サマーコンサートは「ロンドン橋」をテーマに、クリスマスコンサートでは「ヘンゼルとグレーテル」をテーマに、親子でリズムをとりながら、講師の歌や楽器演奏で会場がひとつになりました。

参加費	各クラスともに1回	1500円	(子育て応援券利用可)
	3ヶ月コース(6回分)	9000円	(子育て応援券利用可)
	コンサート	1500円	(子育て応援券利用可)
講師	講師3名でクラスを分担して担当		

## IV 小学生の居場所事業

### 小学生ひろば

開催日数及び延べ参加人数	73日	543名
参加費	1回150円	
	英語のひろば(希望者のみ)月3000円	

小学生の安心安全な放課後の居場所としてのひろばです。

毎週火・木曜日の週2回の開催。15時~18時の任意の時間に利用でき、宿題のプリントや音読、自習用のドリルに取り組んでいます。おやつの中には学校での話題で盛り上がり、勉強が終わった子どもたちはボードゲーム、工作などをしてすごします。学校でもない家庭でもない地域の大人との斜めの関係を大切にしたい子どもたちの居場所として運営してきました。

10月からは希望者に向けて別途「英語のひろば」を時間内に設けました。40分間、地域在住の専門の先生をお呼びして、季節の話題や行事を取り入れた英語に親しむ時間になりました。

しかしながら、諸般の事情により小学生ひろばは本年度で終了となります。

小学生の地域の居場所は今後とも求められるものと思われ、大変に残念な思いですが、常に地域の見守りの目でいたいと考えます。

## V 子育てをサポートする人材育成事業

今年度は独立した事業としては実施いたしませんでした。

## VI 家庭訪問型子育て支援事業

### 産前産後支援ヘルパー

産前産後ヘルパーは家族形態が変わる中で、ますますニーズが高まる事業です。核家族化、共働き家庭の増加、また、女性の出産年齢が高くなるにつれ、身内で手伝いの出来る人がいない家庭や、保育園利用に伴う送迎支援を必要とする家庭が増えてきました。

ヘルパーは自身の子育て経験や、日常の家事スキルを活かして各家庭に入って活動しますが、利用者の気持ちが不安定になりやすい時期にプライベート空間に立ち入るため、とてもデリケートな対応、言葉がけを求められる場面もあります。利用者のみならず、ヘルパーが孤立しないように、研修や会議の時間を大切にしています。

また、ヘルパーは数ある子育て支援の中で、産後に最初に関わる支援の一つと言われています。

当法人が複数の事業を行っていることで、産後の数カ月を点で関わるのではなく、その後の支援につないでいくこともヘルパー事業の強みと言えます。

申し込み件数	153 件
訪問回数(委託分)	831 件
訪問回数(自主分)	284 件

## VII 子育て関連ネットワーク構築事業

### 多目的スペース「お茶の間ひろば茶ちゃ」の運営

「地域で子育てを」をキーワードとして活動してきたその先にある「誰でもが安心して生活できる街」を目指し、地域の居場所として多世代が出会い交流できるようにしていきたいとの思いで運営しています。シュシュ独自の事業での利用のほか、レンタルスペースとしても展開しています。

#### シュシュ主催プログラム

- |             |          |          |         |          |
|-------------|----------|----------|---------|----------|
| ・家計の見直しセミナー | 基本編      | 加費；無料    | 実施回数；1回 | 参加人数；3名  |
|             | ステップアップ編 | 参加費；500円 | 実施回数；7回 | 参加人数；26名 |

損保ジャパン日本興亜保険サービス株式会社の社会貢献事業としてファイナンシャルプランナーによる子育て中ママ向けの基礎講座

#### レンタルスペースとしての「茶ちゃ」

- |                |                |                |
|----------------|----------------|----------------|
| ・フラダンス講座 月1回   | ・子ども向け英語教室 月4回 |                |
| ・ママ友同士の各種パーティー | ・親族の新年会        | ・保育室有志によるカフェ開催 |

但し、年度末は「新型コロナウイルス」蔓延に伴いその多くの開催が中止となりました

## VII 今後に向けて

私たちに何が出来るか、何をすべきか、常に前を向いて可能性を探りながら、今必要とされている支援について真摯に向き合い、子育て支援の地域の力であり続けることを目指します。